

消費者教育学習指導案（公民科・公共）

消費者教育体型イメージマップの位置づけ

（重点領域）生活の管理と契約・・・選択し、契約することへの理解と考える態度

単元名 契約と消費者の権利・責任

単元の目標

- (1) 多様な契約及び消費者の権利と責任に関わる現実社会の事柄や課題を基に、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解するとともに、現実社会の諸課題に関わる諸資料から、自立した主体として活動するために必要な情報を適切かつ効果的に収集し、読み取り、まとめる技能を身に付ける。
- (2) 幸福、正義、公正などに着目して、法、政治及び経済などの側面を関連させ、自立した主体として解決が求められる具体的な主題を設定し、合意形成や社会参画を視野に入れながら、その主題の解決に向けて事実を基に協働して考察したり構想したりしたことを、論拠をもって表現する。
- (3) 現実社会の諸課題について、よりよい社会の実現を視野に、現代の諸課題を主体的に解決しようとする。

単元の学習計画

- (1) 身近な契約と法（1時間）
- (2) よりよい契約に向けて（3時間）
- (3) 消費者トラブルから身を守ろう（2時間）      本時の位置づけ（4時間／6時間）

本時の目標

よりよい契約を結ぶことに向けて主体的に考え、学んだことをこれからの学習や生活に生かそうとする。  
【学びに向かう力、人間性等】

教材等

・成人年齢引き下げに関する法教育教材（日本弁護士連合会）『貸借借契約書を作成してみよう』  
URL：[https://www.nichibenren.or.jp/activity/human/education/seinen\\_nenrei\\_hikisage.html](https://www.nichibenren.or.jp/activity/human/education/seinen_nenrei_hikisage.html)

過程	学習内容	生徒の活動	教師の活動と指導上の留意点	評価の観点方法等
5分	○本時の目標と流れの説明 ○講師紹介	・本時の目標と流れについて理解する。 講師の自己紹介と司法書士の仕事についての説明を聞く。	・本時の目標と流れについて説明及び板書し、学習の見通しを持たせる。 ・講師について簡潔に説明する。	
15分	○前時に作成した契約書の比較  ○比較して気づいたことの発表	・作成した契約書を他の班と比較しながら、自分たちの班と異なっている点や不十分だと考えられる点を考察する。  ・比較して異なっている点や不十分な点を発表し、共有する。	・前時までに作成した契約書を他の班の契約書と比較させる。 * 契約内容について良かった点や不十分な点を挙げさせる。不十分な点については改善する方法を考えるよう指示する。  * 発表する班が作成した契約書を提示しながら発表させることで、意見を分かりやすく共有させる。 【ICTの活用】	
20分	○講師による説明「契約書を作成する際に気を付けなければならないこと」  ○「契約」こんな時にどうする？	・契約書を作成する際に気を付けなければならないことについて講師の説明を聞く。  ・3つのケースについてどのように判断できるか理由を含めて考える。  ・それぞれのケースについての解説を聞く。	* 講師が説明する際には専門的な内容になりすぎないように平易で簡潔に説明する。  ・それぞれのケースについて、どのように判断できるか選択させる。  * ケースについて考えさせる際は、本時の学習内容と関連付けながら考えさせる。	
10分	○まとめ  ○講師による講評	・まとめについて考え、フォームに入力する。 ①よりよい契約を結ぶためにはどのようなことが必要だろうか。 ②学んだことの中でこれからの学習や生活に生かせそうなことは何か。	・まとめを記入させる。 * 既習事項や本時の学習内容を基に、自分の意見や考えを記入させる。	・よりよい契約を結ぶことに向けて主体的に考え、学んだことをこれからの学習や生活に生かそうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】 (記述内容) B：よりよい契約を結ぶことに向けて自分の考えをまとめ、学習の意義を見いだしている。 A：よりよい契約を結ぶことに向けて自分の考えをまとめ、学習の意義を見いだしているとともに、よりよい社会の形成に参画することに向けて関心を高めている。

本時の評価と手だて

- ・よりよい契約を結ぶことに向けて主体的に考え、学んだことをこれからの学習や生活に生かそうとしている。【主体的に学習に取り組む態度】
- 手立て：机間指導を通して、既習事項や本時の学習内容を振り返らせる助言をすることで関連付けながら考えさせる。
- \*ゲストティーチャーとして司法書士を招き、生徒に説明・解説を行う。